

様式第2号（第3条関係）

記入例

開示を求めるあなたの個人情報を保有する県の機関（広島県知事、広島県教育委員会など）を記入してください。

自己情報開示請求書

令和〇〇年 〇月〇〇日

広島県知事様

請求者御本人（未成年者の個人情報を親権者が請求する場合は親権者）の住所、氏名などを記入してください。
なお、法人として請求することはできません。

（郵便番号〇〇〇—〇〇〇〇）
住所 〇〇県〇〇市〇〇〇丁目〇〇—〇〇
ふりがな
氏名 〇 〇 〇 〇
電話（〇〇〇）〇〇〇—〇〇〇〇

広島県個人情報保護条例第10条第1項の規定により、次のとおり保有個人情報の開示を請求します。

請求者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 本人の法定代理人 <input type="checkbox"/> 本人の委任による代理人（任意代理人）
請求に係る保有個人情報が記録されている行政文書の件名又は保有個人情報の内容 〔できるだけ具体的に記入してください。〕	〇〇年度の〇〇申請書に係る私の情報 あなたの個人情報が記録されている行政文書の名称や手続きなどを記入してください。わからない場合は、請求を受けた県の機関において、開示を求める個人情報を特定できる程度にその内容できるだけ具体的に記入してください。
希望する開示の実施方法	<input type="checkbox"/> 閲覧 <input checked="" type="checkbox"/> 写しの交付（ <input type="checkbox"/> 窓口 <input checked="" type="checkbox"/> 郵送）

請求内容などについて電話で問い合わせをする場合がありますので、昼間に連絡がとれる電話番号を記入してください。

希望する開示の方法にチェックしてください。写し（コピー）の交付を希望される場合は、窓口又は郵送のいずれかにチェックしてください。

注1 請求の際は、請求者本人であることを示す書類（運転免許証等）の提示又は提出が必要です。

注2 任意代理人が請求できるのは、保有特定個人情報に限られます。

代理人が請求する場合は、次の欄にも記入してください。

未成年者の個人情報を法定代理人（親権者）が請求するなどの場合に、未成年者などの情報を記入してください。

本人の未成年者又は成年被後見人の別	<input type="checkbox"/> 未成年者（ 年 月 日生） <input type="checkbox"/> 成年被後見人 ※ 法定代理人が請求する場合のみ記入してください。
本人の氏名及び住所	ふりがな 氏名 住所 (郵便番号 —) 電話 () —

注 代理人が請求する場合は、代理人本人であることを示す書類のほか、その資格を証明する書類（法定代理人…戸籍謄本等、任意代理人…本人の押印のある委任状、印鑑登録証明書等）の提示又は提出が必要です。

〈職員記載欄〉次の欄は、記入する必要がありません。

本人等確認書類	<input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> 旅券 <input type="checkbox"/> 個人番号カード <input type="checkbox"/> その他 ()
法定代理人の資格確認書類	<input type="checkbox"/> 戸籍謄本 <input type="checkbox"/> 登記事項証明書 <input type="checkbox"/> その他 ()
任意代理人の資格確認書類	<input type="checkbox"/> 委任状 <input type="checkbox"/> 本人の印鑑登録証明書 <input type="checkbox"/> その他 ()
担当部署	
備考	

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。